

令和元年5月吉日

会員・協賛団体各位

公益社団法人 日本技術士会栃木県支部

支部長 黒須重富

【ゲンジボタルと里の自然】講演及び見学会(観察)

日本における里山の林や水辺、水田は人々の知恵により維持されてきた重要な環境として近年世界的にも大きな注目を浴びています。栃木県は、いくつもの河川が丘陵地を分けるように流れ、水と緑が豊かな地域ではありますが、中でも、市貝町は森や林と耕作地、そして小さな流れが数多く残る地域として、また、希少な猛禽類であるサンバが数多く生息する「サンバの里」として国際的に大きな注目を浴びています。

本研修では市貝町において、夏の夜の風物として古くから人々に親しまれておりながら、都市部ではすっかり姿を消してしまったゲンジボタルを観察し、その生息環境と生態について学び、里の自然を守り活かすための課題を考えます。

当日はホタルの生息する環境について、ホタルを保全するための地域の努力などについて、続谷里づくりの会の方々からお話をいただき、生息地をご案内いただきます。ご多忙のところ恐縮ではございますが、ご参加くださるようお願い申し上げます。

記

講師：「市貝町続谷里づくりの会」会長 高德則夫 氏他

日時：令和元年6月15日(土) 19～21時(集合時間：18時30分)

場所：集合場所：市貝町続谷公民館駐車場(添付地図参照)

見学人数：50名迄(申込み順・定員になり次第、終了となります。)

小学生以下の子供は父兄同伴とします。

申込方法：下記を記載してメールでお申し込みください。

参加者名

種別：技術士会会員・一般・高校生以下、

メールアドレス

連絡先(携帯番号等)

宛先：栃木支部環境小委員会 ecotochigil@gmail.com

申込期間：～6月13日(木)締切ます

CPD研修：見学会研修です。CPD票を発行します。

参加費：会員・準会員は1,000円/人

一般は2000円/人 高校生以下 無料

注意事項：長袖、長ズボン(肌を露出しないこと)、歩きやすい靴を使用して下さい。

光反射素材を使用した服装や持ち物はさけること。

(見学留意点)観察中に懐中電灯、虫除けスプレーは使用しないこと。

採集は禁止です。

天候：小雨の場合は決行、大雨の場合は順延(6月22日)とします。

質問・連絡窓口：日本技術士会栃木支部 環境小委員会、企画・研修委員会

(担当者) 亀田則男 kamehouse@shore.ocn.ne.jp

井本郁子 imotoiku@gmail.com



市貝町杉山から県道 163 号を茂木方面に向かい「高徳菓子店」の少し先